

連横(連雅堂)－台湾－鄭成功について【サマリー】

齊藤孝治

海のシルクロードの東の端、長崎は今も昔も中国と深く関わっています。

日本人が大好きなトマトは江戸時代中期、中国人によって長崎にもたらされたと言われ、貝原益軒は「大和本草」の中で「唐柿」と紹介しているほどです。

このように中国をルーツにする野菜、果物は多くてインゲン、長崎白菜、茂木ビワ、サボテンと枚挙にいとまがありません。

人の場合も同様です。「国姓爺合戦」でお馴染みの鄭成功もその一人で「母は長崎領主の長崎甚左衛門純景に仕えていた田川弥左衛門正光の娘」と昨今、喧伝されています。

本文は、そうした長崎と鄭成功のことを明らかにしたものです。